

3章

在学中の諸手続きとルール

- I 学籍に関する手続き
- II 学費に関する手続き
- III 学割証・各種証明書の発行
- IV 奨学金
- V 学生保険
- VI 勤労学生控除
- VII 障がい・疾病などにもなうサポート
- VIII 「TFU オンデマンド」使用上のルール

I 学籍に関する手続き

1 学 生 証

学生証とは

学生証は、東北福祉大学通信制大学院の学生であることを証明する大切なものです。スクーリングなど学校行事に参加する際には忘れずに携帯してください。また、本学教職員の請求があったときは、速やかに提示してください。

紛失等の際には

学生証は修了まで使用しますので、紛失・破損・盗難のないように取り扱ってください。万一、紛失・破損・盗難などに遭った場合には、直ちに通信制大学院事務室に届け出て「学生証再発行」の手続きをしてください。改姓された場合も同様をお願いします。手続方法は、「学生証再発行願」（様式4：本冊子巻末）に必要事項を記入し、定額小為替証書1,000円分（郵便局より購入）を同封のうえ、通信制大学院事務室まで申し込んでください（再発行の学生証は、着払いの宅配便で送付します）。

学生証有効期限シール

学生証有効期限シールは1年ごとに更新します。新年度の学費を納入された方にお送りしますので、各自有効期限シールを貼り替えてください。

有効期限シール

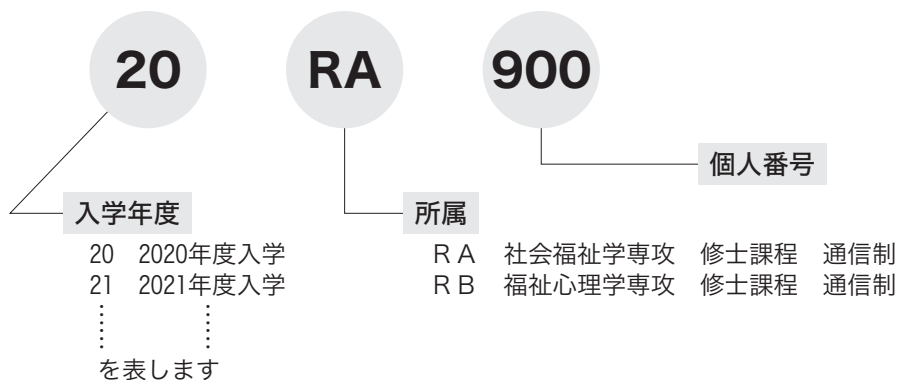


その他注意事項

- 1) 折り曲げたり傷をつけたりしないようにしてください。
- 2) 高温になるところに置いておくと、変形する場合がありますので、ご注意ください。

2 学籍番号

学籍番号は、レポートの提出や試験答案、その他諸手続きには必要な番号となります。
電話でのお問い合わせの際などに、すぐに答えられるようにしておいてください。



3 住所変更・改姓・勤務先・保証人の変更

住所を変更したとき、結婚などで姓が変わったとき、勤務先や緊急連絡先を変更したとき、保証人を変更したときなどは、巻末の届出用紙（様式1～3）を利用し戸籍抄本を添えて、郵送で届出を提出してください。

届出用紙は、コピーして使用してください。届け出をする際の郵便料金は、第4種料金は適用されませんのでご注意ください。

個人のメールアドレスを使用している場合、電子メールのアドレス変更は「事務室への質問」メールアドレス mc@tfu-mail.tfu.ac.jp までお知らせください。電子メールで教員へ質問したりレポートを提出したりしている方は、各専用のメールアドレスにも変更をお知らせください。

4 進級・在籍延長・休学・復学・退学・除籍

進級・ 在籍延長

修士1年次の修得単位数にかかわらず、年度末に次年度の学費を納入すれば、修士2年次に進級できます。2年次を終了した時点で、修了要件を満たしていない方は在籍延長（留年）となります。

→ 修士論文の作成許可条件については、p. 70を参照してください。

休学・復学 ・退学

- 1) 休学・復学・退学については、巻末の届出用紙（様式5・6、コピーして使用）を利用して、郵送で届け出を提出してください。
- 2) 休学は1年単位となります（4月1日～3月31日の1年間）。休学中は、学費の半額を納入いただきます。
- 3) 休学中には、レポート提出、在宅レポート試験受験、スクーリング出席はできません

が、機関誌『With』を送付します。

- 4) 休学を継続する場合は、再度休学願を提出してください（最長休学期間2年）。復学する場合は、復学願（様式6）を提出する必要があります。
- 5) 退学は、学生証を同封のうえ、退学願（様式6）を提出してください。
- 6) 願い出により、約1カ月程度で承認について通知します。
- 7) 届け出をする際の郵便料金は、第4種料金は適用されませんので、ご注意ください。

除 籍

下記のいずれかに該当する方は、除籍となります。

- (1) 所定の期日以降3カ月以上授業料を納入しなかった方。
- (2) 最長在学期間（4年）を超えた方。
- (3) 最長休学期間（2年）を超えて、なお復学できない方。
- (4) 長期間にわたり、消息不明の方。
- (5) 修了の見込みがないと認められる方。

II

学費に関する手続き

翌年度の 学費納入

翌年度の学費は、学年末に振込用紙をお送りさせていただきますので、専用の振込用紙を使用して郵便局から入金してください。

※その他の銀行・コンビニエンスストアからの納入はできません。

授業料	300,000円
施設・設備費	50,000円
厚生費	10,000円
合計	360,000円

超過単位履修費（1、2年次あわせて41単位以上履修登録する場合）

1単位2,500円（教科書代、添削料など）

学費 スライド制

2年次以降在学中の学費は、スライド制の適用により改訂されることがありますので、ご了承ください。

スライド制を適用するときの変動率（対前年度アップ率）は原則として次のものを基準とします。

- 1) 授業料 人事院による『国家公務員の給与に関する勧告』によって示された国家公務員給与の対前年度アップ率に、同じく定期昇給のアップ率分を加算したのになります。
- 2) 施設・設備費 消費者物価指数（内閣府全国総合）の対前年度アップ率によります。

休学費

休学中の学費は180,000円とします。

Ⅲ

学割証・各種証明書の発行

1 学 割 証

学割証の発行

学割証（学校学生生徒旅客運賃割引証）は、乗車区間が片道100kmを超えるJR鉄道を利用する場合に、乗車券を2割引で購入することのできる割引証です。

通信制大学院の学生に対しては、式典やスクーリング、修士論文の面接指導など学校行事に参加する場合に発行します。

発行を希望する場合は、巻末の「学割証申込用紙」（様式8）に必要事項を記入し、返信用封筒（返信先住所記入・定形封筒84円切手貼付）を同封のうえ、郵送でお申込みください（第4種郵便料金は適用になりません）。

学割証の利用

学割証の有効期間は、式典やスクーリング、修士論文の面接指導などの10日前から終了後5日間です。乗車券を購入する際に、大学から送付された学割証を持参してください。なお、学割料金で乗車するには必ず学生証を携帯してください。

2 証 明 書

各種証明書の種類・発行手数料は、下記のとおりです（英文手数料1,000円）。

発行を希望する場合は、巻末の「各種証明書申込書」（様式7）に必要事項を記入し、手数料分の定額小為替証書（郵便局より購入・何も記入せず送付）と返信用封筒（サイズ長形3号・返信先住所記入・切手貼付）を同封のうえ、郵送でお申し込みください（第4種郵便料金は適用になりません）。履修状況通知票は、9月末と3月末に無料で送付します。

種 別	手数料 (円)
在 学	300
単 位 修 得 成 績	300
修 了	300
修 了 見 込	300
履 修 状 況 通 知 票	300

Ⅳ 奨学金

1 日本学生支援機構

日本学生支援機構（旧・日本育英会）は、独立行政法人日本学生支援機構法に基づいて設立され、国の育英奨学事業を行っている機関です。人物・学業ともに特に優れた学生で経済的理由により修学が困難な方に対し、学資の貸与を行うことにより、教育の機会均等をはかり、社会の健全な発展に資することを目的とした奨学金制度です。

本学通信制大学院では、第一種（無利子）・第2種（有利子）奨学金の貸与を受けることができます。

奨学金を希望する方は、巻末の「日本学生支援機構奨学金貸与願」（様式15）に必要事項を記入のうえ、4月15日までに通信制大学院事務室まで送付してください。おって、必要書類を送付します。

2 東北福祉大学通信制大学院奨学金

東北福祉大学通信制大学院奨学金は、本学独自の奨学金であり、人物・学業成績がともに優秀な1年以上在籍している方に対し、当該年度の授業料の半額を給付するものです。

（対象）

在学1年間で科目単位を20単位以上（演習科目2単位以上および各専攻の研究法を含む）単位修得している成績優秀な方。

※在学中一度給付を受けた方および新入生は、選考対象になりません。

（募集期間）

4月20日～5月20日

「東北福祉大学奨学金給付願」（様式16）に必要事項を記入のうえ、通信制大学院事務室まで送付してください。

V

学生保険

**学生教育
研究災害
傷害保険**

学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）は、文部科学省が学生の教育研究活動中の災害に対する被害救済の措置としている災害補償制度です。財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者となって国内の損害保険会社との間に一括契約するものです（保険料 1人140円・入学より保険期間最長6年間＝在学期間中）。

入学時に学生教育研究災害傷害保険に全員加入していますので、スクーリング受講中などに起きた事故で傷害を被った際にかかった治療費、入院費に対して、保険金の給付を受けることができます。ただし、保険金の支払い対象となる事故は、スクーリング受講中など学校行事に参加している間の事故で治療日数が1日から対象となります。また、参加するための通学途中の事故（徒歩や公共交通機関利用中に限る）については、治療日数が4回以上の場合が対象となります。

事故が発生した場合は、すぐに通信制大学院事務室に連絡してください（30日以内に連絡がないと保険金が支払われないことがあります）。本学または保険会社の指示に従って保険金請求手続きを行うことにより、給付を受けることになります。

VI

勤労学生控除

通信制大学院の学生で、年間所得が一定額以下（毎年変動しますが年間所得が約130万円以下）の方は、勤労学生控除が受けられます。

在学証明書の発行申請をしていただき、勤労学生控除の申請書に添付して、勤務先に提出してください。

くわしくは、税務署にお問い合わせください。

院生ご本人が何らかの障がいまたは疾病を有しており、在学中の学習に対して配慮を希望される方は下記の書類の提出をお願いします。

合理的配慮に基づき、様式18の提出ごとに回答いたします。

1) 「配慮希望申請書用紙」(巻末様式18)

- (1) 科目の履修登録時に提出(履修登録用紙に同封)。
- (2) 郵送または様式18の内容を含めたメール(mc@tfu-mail.tfu.ac.jp 宛)で提出可。
- (3) 回答は、書面で郵送またはメールの場合は送信します。

2) 障がいまたは疾病の状況が確認できる資料(障害者手帳写しまたは医師の診断書)

- (1) 入学時に提出していない方は、様式18提出時に添付してください。
- (2) 入学時に提出している方は不要。
 - ・ご希望内容により、改めて医師の診断書の提出をお願いする場合があります。

推奨環境・使用上の注意

注) 現在、動画や視聴するコンテンツはありません。

1) 推奨環境

下記に記載の推奨環境については、2019年12月時点の情報です。推奨環境の変更があった場合は、機関誌『With』および通信教育部ホームページなどでご案内します。

パソコン版

OS	対応ブラウザ	注意事項
Windows8.1 ※タブレットモードは動作保証対象外	Internet Explorer / Google Chrome / Firefox	デスクトップモードのみ対応
Windows10	Internet Explorer / Google Chrome / Firefox	
MacOS	Safari / Google Chrome	動作保証できませんが、利用可能。ただし、動作確認は各自で行ってください。

全 OS 共通条件

ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・CPU、メモリ、ハードディスク：上記OS、対応ブラウザの必要スペック ・画面解像度：1024×768ドット以上 ・その他：音声出力
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Word ・Adobe Reader ※最新版を推奨
通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・回線速度：2Mbps以上（5Mbps以上の回線を推奨） ・有線LANを推奨（光回線またはADSL回線を推奨）。 ※無線経由の場合は回線状況によって切断する場合があります。 ※Proxyサーバを経由する場合は動作しない場合があります。 ※モバイル通信回線やWifiスポットは通信が不安定になり、通信切断が起る可能性があります。 ※モバイル通信回線の場合、データ通信制限に伴う通信速度の低下に注意してください。詳細は契約している回線業者にお問い合わせください。 ※インターネット回線利用のため、100%の動作保証はできません。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・受講にあたっては、Microsoft Wordが必要です ・Mac (OSX) も視聴はできますが、すべての動作確認は未完了で、利用できない機能がある可能性があります。

スマートフォン・タブレット版（オンデマンド・スクリーニング受講はできません）

OS	対応ブラウザ
Android 4.4.2以上	Google Chrome
iOS10以上	Safari

全 OS 共通

ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・画面解像度：750×1334以上を推奨（iPhone6、7、8の画面サイズ）
通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・回線速度：3Mbps以上 ※モバイル通信回線の場合、データ通信制限に伴う通信速度の低下に注意してください。詳細は契約している回線業者にお問い合わせください。

※ご利用されているスマートフォンの接続環境や機種等によって、正常に動作しない場合があります。

【視聴するパソコンの設定】

- ・ JavaScript を有効にして使用してください（通常、購入時のパソコンは有効になっています）。
 - ・ Cookie を有効にして使用してください（通常、購入時のパソコンは有効になっています）。
 - ・ ポップアップブロックを無効にしてください。または、web.netrecorder.jp のポップアップを許可するサイトとして登録してください。
- ※ Proxy サーバを経由する場合は、Proxy サーバの種類や設定内容によっては動作しない場合があります。

2) 使用上の注意**【使用環境に関すること】**

(1) インターネット回線の混雑時について

回線状況によっては、画面の表示に時間がかかる場合があります。カーソルが読み込み中の表示（時計マーク等）の際は、操作せずにお待ちください。ただし、数分以上読み込み中の表示になる場合は、一度ログアウトしてブラウザを再起動してから、再度ログインしてください。

(2) 他の学生との同時アクセスについて

「TFU オンデマンド」に同時にアクセスできる人数には限りがあります。そのため、アクセス数によっては接続できない場合がありますが、その際は、一旦時間を置いてからログインしてください。

【操作に関すること】

(1) 強制ログアウト

「TFU オンデマンド」にログインしている状態で、60分以上動作を行わないと、強制的にログアウトしてしまいます。別ウィンドウ（動画画面や解答画面）内で操作していても履歴は残りませんので、動画画面の場合は、右下の「閉じる」ボタンで一度動画画面を終了してください。解答画面の場合は、「一時保留」ボタンを押してから再開させてください。

(2) ログインは必ず1カ所から行ってください。

複数のブラウザを同時に起動して、それぞれのブラウザからログインしないようにしてください。また、同一ブラウザであっても複数のタブやウィンドウを開いて、それぞれのタブやウィンドウからログインしないでください。

【システム障害など発生した場合】

(1) システム障害発生時のご連絡

不測の事態によりサーバの停止などがあった場合、システム復旧まで時間を要する場合があります。その他、不測の事態が起きた場合などは、ホームページにてご案内

いたします。

(2) サーバの不具合による視聴・解答履歴の欠損について

万が一、動画の視聴履歴や確認テストの解答履歴が正確にサーバに反映されない場合でも、オンデマンドシステムの制限により、通信教育部側で視聴履歴や解答履歴を変更することはできませんので、あらかじめご了承ください。

※メンテナンス時間設定のお断り

下記時間はログインできなくなりますので、ご了承ください。

- ・メンテナンス日時：毎週水曜日の深夜（24：00～25：00）

メンテナンス項目がない場合は通常利用できます。

- ・メンテナンスを行う場合は、数日前からログイン画面に案内表示をします。
- ・メンテナンス時間前からログインしている場合は、当該時間で強制ログアウトします。その際、視聴履歴や解答中の問題が正常に保存されませんので、メンテナンスがある場合は、水曜日の深夜23：50以降は視聴や解答はせず、ブラウザを閉じてください。

(注) 記載している手順や注意事項にしたがって操作を行っているにもかかわらず正常に動作しない場合は、メールにてご連絡ください。